

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社 ブルーライン

②事業者情報

名称: さいたまみずき園	種別: 生活介護
代表者氏名: 菅原龍弥	定員(利用人数): 26 (23) 名
〒 338-0012 所在地: 埼玉県さいたま市中央区大戸2-7-21	TEL 048-857-6003

③総評

◇特に評価の高い点

(1) 【働きやすい職場作り】

職員の心身の健康と安全の確保については、メンタルヘルス制度が有り、相談窓口も設置されています。又、ストレスチェックも毎年行われています。男性の育休を認める等、ワーク・ライフ・バランスに配慮した取組を行っており、働きやすい職場作りに配慮しています。福利厚生については、各種補助金・祝い金の支給制度があります。

(2) 【ボランティアとの協働】

ボランティア受入れマニュアルが策定されており、登録手続、保険関連、ボランティアの配置、事前説明等に関する項目が記載されています。オリエンテーション時に説明事項や交流の仕方等、注意事項を伝達しています。学校との連携については、未来くるワーク(職場体験)や音楽やダンス等の発表の機会としても活用されている他、近隣中学の美術部とのコラボレーションで作品を作っています。

(3) 【標準的な作業方法】

重度の利用者が多い為、各人の個別支援計画の内容に共通の対応方法は少なく、標準的な作業方法としてまとめる事は難しい状況です。依って、各人の個別支援計画に沿った支援を職員周知の元に行っているかどうかの評価のポイントとなります。個別支援計画の内容については、利用者の尊重、プライバシーの保護や権利擁護に関わる姿勢が明示されており、実施状況の検証については、個別支援計画のフォローの中でPDCAサイクルが確認されています。

◇特にコメントを要する点

(1) 【理念・基本方針】

理念・基本方針については、法人HP始め、パンフレット・重要事項説明書等に記載されており、一部、目指す所が共有されていると読み取る事が出来ます。只、各々の内容や表現に差異があり、法人の理念・基本方針との整合性が不明確になっている様に思われます。基本的には文言は兎も角、目指している方向が共通していると感じられる表現を検討されてはと感じます。又、職員や利用者に対する周知や説明に関しても、不十分な部分があるのではないのでしょうか。

(2) 【年度の事業計画】

年度の事業計画は、中期計画より重点ポイントを抽出し計画に展開したとみられる部分が確認できます。しかしながら、その結果をまとめた事業報告は、計画に関連付けた評価・見直しの部分が確認出来ません。長年の慣例で毎年の報告内容に変化が殆ど認められず、計画の重点ポイントさえも明確な報告がされていません。PDCAが上手く展開されていないと感じます。又、事業計画は、保護者等に対し配布・掲示・説明等はされていません。施設が年度の中で何を重点的に改善して行こうとしているのか、保護者等にも理解して貰い課題を共有し、より良くする為に参加を促し、意見を反映出来る様な仕組みを検討する事も今後の検討課題と思われます。

④第三者評価結果に対する事業者のコメント

施設の運営について、高い評価を頂いた点は、これまでの取組に対して評価をいただいたものと理解いたしました。

一方で、ご指摘いただいた課題については、取組として意識していなかった点であり、改めて見直しを進める契機となりました。施設運営の理念・方針を職員、利用者とも共有することは、現在の活動をより高めるものになると、今後進めて行く所存です。

また各年度の事業計画、指定管理事業計画、施設取組計画などの計画について、総合的に捉えなおす視点や、マニュアル等の作成と利用を施設運営と利用者支援に生かす必要性も改めて感じました。

今回頂いた結果を今後の施設運営の改善に生かしてまいります。

⑤各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙